202 年 月 日

報道関係各位

タイトル （新商品の概要　例：サブスクでお得に始めるエコライフ！「詰め替えステーション」新登場）

サブタイトル （社会課題との関連　例： 洗剤やシャンプーを必要な分だけ使う、プラスチック容器を捨てない社会へ）

リード文

※　300字程度で、発表の要約を記してください

例

グリーンサークル株式会社（本社：岩手県奥州市、代表取締役社長：佐伯祥太、以下「当社」）は、洗剤やシャンプーなどの日用品を必要な分だけ繰り返し使えるサブスクサービス「詰め替えステーション」を開始します。多くの方が無理なく続けられる仕組みをつくることで、捨てられるプラスチック容器の大幅な削減を実現します。

新商品の写真

**新商品の紹介**

例

洗剤やシャンプーなどの日用品を、定期的に詰め替え用パックでお届けするサービスです。専用容器は洗って何度でも使えるため、容器の買い替えが不要になります。使い終わったパックも当社が回収し、再資源化を目指します。サブスクなので、注文の手間も必要ありませんし、お得な価格で良質な日用品を手に入れることができます。

**トレンドの説明（例：使い捨てプラスチック容器がもたらす問題）**

このパートでは、ブームの解説をしてください。この際、ブームであることの証拠も併せて示さなくてはなりません。有名企業の具体例、あるいは官公庁が発表しているデータなどを用いて、説明してください。

例

環境省の推計によると、日本で排出されるプラスチックごみは年間約900万トンに上ります。その約半数は容器包装が原因といわれています。さらに、世界のプラスチック生産量は1950年代の約200万トンから、現在では3億6000万トンを超えるまで増加しました。

ペットボトルや日用品の容器など、使い捨てプラスチックの使用量は今も拡大しています。

このままでは廃棄物処理の負担や海洋汚染が取り返しのつかない水準に達する危険があり、早急な対策が求められています。このように年々深刻さを増すプラスチックごみ問題の解決を目指すのが、当社の「詰め替えステーション」です。

**会社概要**

株式会社

代表取締役：

本社所在地：

電話番号：

URL：

**代表・　　　　の略歴**

顔写真

例

代表取締役社長の佐伯祥太は、岩手県の海辺の田舎町で生まれ育ちました。幼少期より祖父とともに浜辺を散歩し、プラスチックごみが漂着する光景を目にしたこと、そしてそのときの祖父の哀しそうな表情が、環境問題に関心を持つきっかけでした。

大学卒業後は東京都内の環境コンサルティング会社に入社しました。多くの企業が生産コストの上昇を懸念し、環境対策への積極的な取り組みをためらう現状を目の当たりにしました。この経験から、「企業だけでなく家庭と協力し合うことで、環境問題を解決できるのではないか」と考えるようになりました。

2023年、故郷である岩手県奥州市にグリーンサークル株式会社を設立しました。「家庭の日用品の使い方を変える」というシンプルな方法で、環境への負荷を減らせる仕組みとして、サブスクサービス「詰め替えステーション」を開発しました。

当社は、このサービスを全国に広げることで、2030年までに国内のプラスチックごみ総排出量を使い捨て製品の需要が拡大しはじめた2010年頃の水準に戻すことを目指しています。全国の1割の家庭が私たちのサービスを活用すれば、年間で約5億本の使い捨て容器を削減し、2010年頃の水準に戻すことができます。だれもが当事者となって、そして日々の生活のなかで参加できるサービスに成長させ、ごみ問題の解決を目指していきます。

**お問い合わせ先**

TEL：

E-MAIL：